

セミナーのお知らせ

演 題

『がんは代謝疾患である！？』
がんの本質とは？

がんを代謝疾患として見たとき、その本質が見え新たな治療法が創生される。
この視点から見ると、大きく5つほどのポイントが重要になる。
1) NHE, 2) 低糖化指数、3) IGF-1 食品を避ける、4) 脂肪酸合成酵素を止める、
5) 炎症(NFκB)を抑える ことが大切である。

講 師

日本がんと炎症・代謝研究会代表理事
からすま和田クリニック
和田 洋巳 博士

日 程

2016年6月9日(木)
15:00 ~
june 9, 2016 15:00~

会 場

微生物病研究所本館1階 微研ホール
Biken Hall, RIMD

連絡先: 岡田雅人 Masato Okada 微生物病研究所 発癌制御研究分野
okadam@biken.osaka-u.ac.jp Tel: 06-6879-8297(内線8297)

(※このセミナーは医学系研究科修士博士課程の単位認定セミナーです)